

# 森 麻季

## Maki Mori(soprano)

東京藝術大学、同大学院独唱専攻、文化庁オペラ研修所修了。ミラノとミュンヘンに留学し、プラシド・ドミンゴ世界オペラコンクール「オペラリア」等多数の国内外のコンクールに上位入賞を果たす。ワシントン・ナショナル・オペラ《後宮からの逃走》でアメリカ・デビュー以来、ワシントン・ナショナル・オペラとロサンジェルス・オペラにおいて、《リゴレット》《パルシファル》《ホフマン物語》《こうもり》《ウェルテル》でドミンゴ、フォン・シュターデ、アラニーヤ、ケント・ナガノ、ジューン・アンダーソン、ブレンデル、オブラストゥォワ等と共演。ルイーゼ指揮ドレスデン国立歌劇場《ばらの騎士》、エディンバラ音楽祭《リナルド》、ノセダ指揮トリノ王立歌劇場《ラ・ボエーム》で、フリットリヤアルヴァレスと共演し、国際的な評価を得る。2015年兵庫県立芸術文化センター開館10周年記念オペラ《椿姫》のヴィオレッタは、連日スタンディング・オベーションとなり、2017年モンテヴェルディ生誕450年を記念した鈴木優人指揮BCJ歌劇《ボッペアの戴冠》のタイトルロール、及び2020年BCJ歌劇《リナルド》のアルミレーナは各紙にて好評を博す。コンサートではアシュケナージ、テミルカーノフ、インバル、小澤征爾、チョン・ミョンフン、パーヴォ・ヤルヴィ、ハーディング等の著名指揮者やNHK交響楽団、ウィーン・フィル、ベルリン・フィルのメンバー、フランクフルト放響、サンクトペテルブルグ・フィル等の内外の主要オーケストラ、ドレスデン聖十字架教会合唱団などと共演し成功を収める。古典から現代まで幅広いレパートリーを誇り、コロラトゥーラの類稀なる技術、透明感のある美声と深い音楽性は各方面から絶賛され、NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」メインテーマやNHK『明日へ』東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」を歌い、文部科学省主催「スポーツ・文化・ワールド・フォーラム」公式イベントWFSC（宮本亜門演出）に出演するなど、日本を代表するオペラ歌手として常に注目をあびる。CDデビュー20周年記念アルバム「至福の時～歌の翼に」をリリース（エイベックス・クラシックス）。ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞、ホテルオークラ音楽賞を受賞。

[https://twitter.com/makimori\\_sop](https://twitter.com/makimori_sop)